

第5回 下野市ごみ処理施設（リサイクルセンター）

建設候補地検討委員会

【 議 事 要 旨 】

開会

前回議事の確認

- ・ 議事内容の説明
異議なし（委員）

第5回委員会の検討テーマの確認

- ・ 検討テーマ（資料2）の説明

リサイクルセンター建設候補地区内の代表区画の設定

- ・ 前回委員会にて住宅から離れているほうが良いと意見があったため、それを反映した形で代表区画を設定した。道路に接することも条件としているが、住宅からの距離を最優先している。今回は候補地区内の代表区画の位置について確認いただきたい。（事務局）
- ・ 図面は場所の特定ができないように配慮している。先入観を持たず、ご検討いただきたい。（事務局）
- ・ 代表区画の確認は、評価をするための土俵作りと理解いただきたい。（委員長）
- ・ 代表区画内に道路が存在するものがあるが、どのように考えたらよいか。（委員）
住宅を優先している。道路をまたがないと1辺100mの代表区画が設定できない場合には、道路をまたぐ形で代表区画が設定されている。（事務局）
- ・ 図面は縮尺が違うが、代表区画はすべて1haとなっているか。（委員）
1haとなっています。（事務局）
- ・ 国道等、幹線道路から代表区画までの距離を示してほしい。（委員）
ご指摘の内容は、評価に関することなので、評価項目のアイデアとします。（委員長）
- ・ 道路を分断した場合には、道路の付け替え等を行うのか？（委員）
必要があれば付け替えを実施することになる。2次評価ではこうした評価も検討する必要がある。（委員長）
- ・ 送電線の下は建設可能か。（委員）
ご指摘の内容は、評価に関することなので、評価項目のアイデアとします。（事務局）
- ・ 住宅で着色がされていないものは何か。（委員）

- 人家（住宅）ではなく、農業用の建物など、仮設的な建物を示しています。（事務局）
- ・ 33 箇所は買収可能とか不可能など関係あるのか？（委員）
ありません。（事務局）
 - ・ 各箇所にて了解。（全員）

建設候補地区の評価項目のアイデア出し

- ・ 本日の話で委員から出た評価項目のアイデアを事務局より説明ください。（委員長）
- ・ 3 点あります。 幹線道路からの距離、 既存道路の扱い、 送電線の扱いになりません。（事務局）
そのほかありますか？（委員長）
周りの道路幅員が 2,3m など極端に狭い場合は、建設時に搬入道路の設置などで大変だと考える。（委員）
同じ道路をまたぐ場合でも、多くの人を使う道路とそうでないものを区別する必要がある。（委員）
交通量が多い場所でも困るではないか？交通の集中等を考慮する必要がある。広ければ良いというものではないのではないか。（委員）
- ・ 住宅と近すぎるところは難しいのではないかと。（委員長）
- ・ 学校、病院等が近いというのではないかと。（委員）
現時点では考慮していない。これからの評価項目になる。（事務局）
- ・ 農振地域等は考えなくてよいのか？（委員）
農用地区域は除外区域としている。農振地域は面積によって許可権が変わってくるが、建設に対しては問題ないと考える。（事務局）
- ・ 代表区画が道路に接していない場合には搬入道路をつくることになるのか。（委員）
そのとおりです。ただし、除外地域を幹線道路から 500m 以遠としているため、候補地区はすべて 500m 以内となっています。（事務局）
- ・ 次世代のために建て替えの用地を考慮するのか？（委員）
委員の合意があれば、そうした評価も可能と考える。（委員長）
10～15 年後のごみ処理を考えた場合に、できれば周りに迷惑を掛けないような場所が良いと思う。広いところで考えたほうが良い。（委員）
- ・ 将来にわたって住宅地にならないような場所が良いと思う。（委員）
- ・ 建て替えなどを考慮して現時点で考える倍の面積が必要だと委員会で答申した場合、行政はその分の用地を買収してくれるのか？（委員）
委員会の答申を受けて検討します。（事務局）
- ・ 今後、段階を踏んで各候補地を委員の皆さんと評価をしていきたい。（委員長）

その他

- ・今後の委員会議題（案）の説明
- ・次回第6回委員会は11月26日（木）14:00からとする。場所は国分寺公民館202・203会議室とする。第7回委員会は12月21日（月）14:00からとする。（事務局）

閉会

以 上